

NEWS RELEASE

2018年2月7日

株式会社日本 M&A センター

株式会社日本政策投資銀行

**株式会社日本 M&A センターと株式会社日本政策投資銀行による
中堅・中小企業のためのファンド運営会社
『株式会社日本投資ファンド(J-FUN)』が第1号ファンドを立ち上げ
～中堅・中小企業の成長基盤の社会インフラの役割を果たすファンド～**

株式会社日本 M&A センター(代表取締役社長:三宅 卓)、株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長:柳 正憲)が共同で設立した株式会社日本投資ファンド(略称 J-FUN)(代表取締役社長:三宅 卓)は、2018年2月5日付で、中堅・中小企業のためのファンド『日本投資ファンド第1号投資事業有限責任組合』を設立いたしました。

日本投資ファンドは、雇用の約7割の担い手として日本経済を支えてきた中堅中小企業の成長基盤の社会インフラとしての役割を目指す、まったく新しいファンド運営会社です。

日本の数十倍に及ぶ多数のファンドが存在する米国においては、中堅・中小企業の成長支援と最適な事業パートナーへの橋渡しを行う成長戦略実現のための社会インフラとして、ファンドが大きな役割を果たしていますが、日本においてはまだまだ未成熟です。

日本投資ファンドは、30年近くにわたり中堅中小企業のM&Aを専門に手掛けてきた日本M&Aセンターが持つ卓越した開拓力、オーナー経営者とのコミュニケーション力、自らが成長を遂げてきた成長実現力と、日本政策投資銀行が持つ豊富なファンド事業経験、資金力、地域活性化支援力、地域ネットワーク力とを融合させ、地方銀行各行との連携も踏まえ、日本の中堅中小企業の成長発展と地域活性化を担う社会インフラを目指します。なお、日本投資ファンドに対する日本政策投資銀行の出資については、「特定投資業務」(注)を活用します。

日本投資ファンドは、このような志のもと、投資先企業の成長発展を第一に考えつつ、投資先企業の従業員、顧客、取引先、取引金融機関等のステークホルダーとの長年の関係性に根差すステークホルダー・インタレストを十分に考慮した投資を行って参ります。

同時に、ファンドとして最大の競争力である日本M&Aセンターの開拓力と成長実現力を存分に活かし、投資先企業の成長発展と地域活性化に貢献を果たしつつ、高いリターンを実現して参ります。

(注)「特定投資業務」とは、民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資(産投出資)を活用し、企業の競争力強化や地域活性化の観点から、成長資金の供給を時限的・集中的に実施することを企図して設けられたものです。

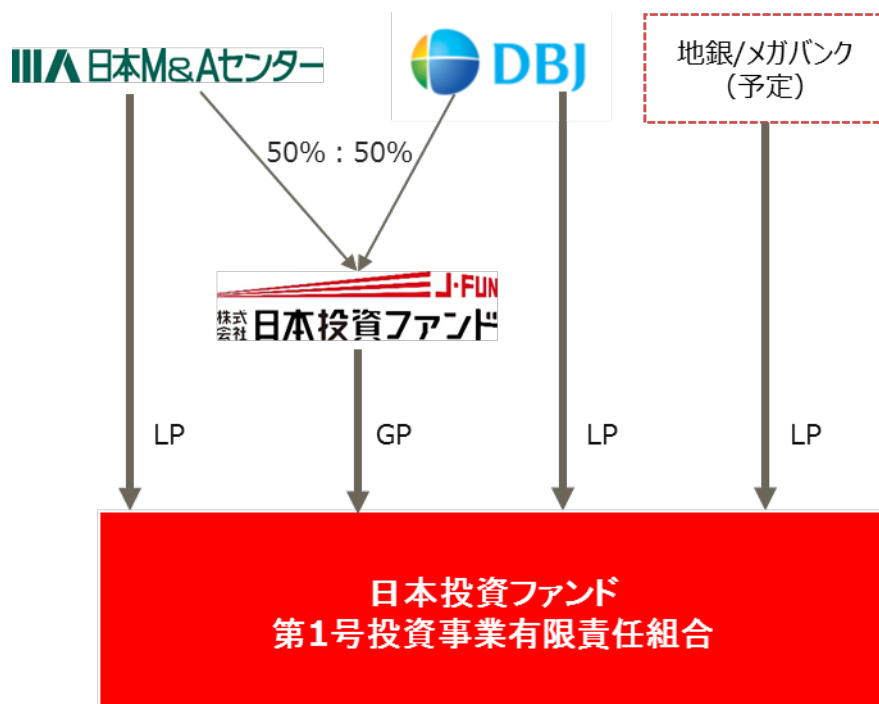
【ファンド概要】

- 名 称: 日本投資ファンド第1号投資事業有限責任組合
- 無限責任組員: 株式会社日本投資ファンド(代表取締役社長 三宅 卓)
- 有限責任組員: 株式会社日本 M&A センター 株式会社日本政策投資銀行
- ファンド組成日: 2018年2月5日
- 存続期間: 10年

【ファンド運営会社概要】

- 会 社 名: 株式会社日本投資ファンド
- 代表取締役社長: 三宅 卓
- 所 在 地: 東京都千代田区丸の内1-8-2
- 設 立 日: 2018年1月23日
- 資 本 金: 800万円
- 出 資 比 率: 株式会社日本 M&A センター 50% 株式会社日本政策投資銀行 50%
- 役 員 構 成: 株式会社日本 M&A センター 4名、株式会社日本政策投資銀行 4名 他1名

【ファンドスキーム概要】



【ご参考】

株式会社日本 M&A センター 会社概要

| | |
|------|--------------------------------|
| 代表者 | 代表取締役会長 分林 保弘 代表取締役社長 三宅 卓 |
| 設立 | 1991 年 4 月 |
| 事業内容 | M&A(企業譲渡・譲受)支援業務 |
| 本社 | 東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 24 階 |

株式会社日本政策投資銀行 会社概要

| | |
|------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 柳 正憲 |
| 設立 | 2008 年 10 月 1 日 |
| 事業内容 | 長期資金の供給(出融資) |
| 本社 | 東京都千代田区大手町 1 丁目 9 番 6 号 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー |

本件に関するお問合せ先

株式会社日本 M&A センター 経営企画室 TEL : 03-5220-5454
株式会社日本政策投資銀行 経営企画部 広報室 TEL : 03-3244-1180